

府立勤労者福祉会館あり方検討委員会 (第4回)

次 第

日 時：令和4年10月17日(月)
13時30分～15時00分
場 所：職員福利厚生センター
第2・3会議室

1 開 会

2 議 事

(1) 施設のあり方について

(2) その他

3 閉 会

第4回府立勤労者福祉会館あり方検討委員会 出席者名簿

◎ 会長

順不同・敬称略

| 所 属 | 役職 | 氏 名 |
|------------------|--------------|--|
| 一般社団法人京都経営者協会 | 専務理事 | 上田 清和 |
| 京都産業大学現代社会学部 | 教授 | 滋野 浩毅 欠席 |
| 瀧田会計事務所 | 公認会計士 税理士 | 瀧田 輝己 |
| 京都府レクリエーション協会 | 副会長兼 専務理事 | 長谷川 好子 |
| 日本労働組合総連合会京都府連合会 | 事務局長 | 原 敏之 |
| ◎ 同志社大学政策学部 | 教授 | 真山 達志 |
| 京都女性スポーツの会 | 会長 | 水野 加余子 |
| 公益財団法人京都府スポーツ協会 | 副会長 | 山本 誠三 |

他府県における勤労者福祉会館の設置状況について

資料1

◎勤労者福祉会館の設置府県：14府県

- ・ 勤労者のための福祉施設は14府県に23施設が設置されているが、京都府は6施設で最も多い。
- ・ 施設運営団体以外の団体が入居する施設ほど、労働団体等に対する優遇措置施策を実施する傾向にある。

| 都道府県 | 施設名 | 主な機能 | 管理 | | 施設内に入居する施設運営団体以外の団体等 | | 労働団体等に対する優遇措置 | |
|--------|---|---|-----------------|------------------|----------------------|---|---------------|-----------------------------|
| | | | | | 有無 | 内容 | 有無 | 内容 |
| 1 群馬県 | 群馬県勤労センター (前橋市) | 会議室 (100人:2室、70人:1室、45人:1室、20人:1室、10人:1室)、体育館、卓球場 (5台)、テニスコート3面 | 指定管理 | (公財)群馬県勤労福祉センター | ○ | 連合群馬、電機連合群馬地協、(一社)群馬県労働者福祉協議会等 | ○ | ・会議室の優先的予約 |
| 2 神奈川県 | かながわ労働プラザ (横浜市) | ホール (400人)、会議室11室 (18~72人)、和室 (24人)、トレーニングルーム、ギャラリー (1フロア)、音楽スタジオ (2室) | 指定管理 | (公財)神奈川県労働福祉協会 | ○ | 神奈川県職業能力開発協会、(公社)神奈川県シルバー人材センター連合会、神奈川県技能士会連合会、神奈川県労働者福祉協議会等 | ○ | ・利用料金の免除等 |
| 3 石川県 | 金沢勤労者プラザ (金沢市) | 研修室17室 (12~84人)、会議室2室 (16人、20人)、和室 (3室)、多目的室 (400人)、料理実習室、音楽室、体育館、ランニングロード | 無償貸付 (建物は県・市所有) | (一財)石川県金沢勤労者プラザ | × | 施設管理団体のみ | × | |
| 4 長野県 | 戸倉野外趣味活動センター (千曲市) | 野球場、庭球競技場 (6面) | 指定管理 | 長野県千曲市 | × | | × | |
| 5 静岡県 | 沼津労政会館 (沼津市) | ホール (200人)、会議室4室 (18人~100人)、日本間 (10畳) | 指定管理 | 日本環境マネジメント (株) | × | (一財)静岡県労働者福祉協議会、(一財)静岡県労働福祉事業協会、(公財)静岡県シルバー人材センター連合会等 | ○ | ・会議室の優先的予約 ・労働団体の料金体系を設定 |
| 6 静岡県 | 静岡労政会館 (静岡市) | ホール (510人)、会議室4室 (18人、30人 (3室))、研修室2室 (30人)、視聴覚室 (63人)、展示室 (63人)、日本間 (15畳) | | | ○ | | | |
| 7 静岡県 | 浜松労政会館 (浜松市) | 会議室5室 (24人~96人) | | | × | | | |
| 8 三重県 | 三重県勤労者福祉会館 (津市) | 講堂 (180人)、会議室4室 (10~30人)、研修室 (60人)、売店 | 無償貸付 | (公財)三重県労働福祉協会 | ○ | 日本労働組合総連合会三重県連合会、(一社)三重県労働者福祉協議会、三重県人事委員会、三重県企業庁、三重県職員研修センター等 | ○ | ・労働団体の料金体系を設定 |
| 9 京都府 | 京都府民総合交流プラザ (京都テルサ) (京都勤労者総合福祉センター) (京都市) | 多目的ホール (856人) リハーサル室、会議室、セミナー室、研修室、温水プール、スタジオ、ジム、スポーツホール (体育館)、スカッシュコート | 無償貸付 | (一財)京都府民総合交流プラザ | ○ | 京都府スポーツセンター (京都府体育協会等)、京都ジョブパーク、マザーズジョブカフェ、京都府消費生活安全センター、京都労働相談所等 | ○ | ・利用料金の免除等 |
| 10 京都府 | 京都府立城南勤労者福祉会館 (宇治市) | トレーニングルーム、教養文化室 (48人)、職業講習室 (24人)、会議室 (22人)、集会室 (156人)、駐車場 | 指定管理 | 職業訓練法人城南地域職業訓練協会 | ○ | 京都地方税機構 | × | |
| 11 京都府 | 京都府立山城勤労者福祉会館 (井手町) | 会議室4室 (30~120人)、体育館 (バスケットボール・バレーボール・テニス各2面・バドミントン8面・卓球8台・ソフトバレーボール8面)、テニス・フットサルコート | 指定管理 | 日本環境マネジメント (株) | × | | × | |
| 12 京都府 | 京都府立口丹波勤労者福祉会館 (南丹市) | 会議室7室 (10~45人)、大会議室 (120人)、体育館 (バスケットボール・バレーボール・テニス各2面・バドミントン8面、卓球8台) | 指定管理 | NPO法人八木町スポーツ協会 | × | | × | |
| 13 京都府 | 京都府立中丹勤労者福祉会館 (福知山市) | 会議室11室 (10~100人)、大会議室兼レクリエーション室 (180人) | 指定管理 | 日本環境マネジメント (株) | × | | × | |
| 14 京都府 | 京都府立丹後勤労者福祉会館 (京丹後市) | トレーニングルーム、会議室9室 (12~20人)、料理教室 | 指定管理 | 職業訓練法人丹後地域職業訓練協会 | × | | × | |

| 都道府県 | 施設名 | 主な機能 | 管理 | | 施設内に入居する施設運営団体以外の団体等 | | 労働団体等に対する優遇措置 | |
|------|-------------------------------------|--|-----------------|--|----------------------|---|---------------|-----------------------------|
| | | | | | 有無 | 内容 | 有無 | 内容 |
| 15 | 大阪府 大阪府立労働センター (大阪市) | 大ホール(801人)、南ホール(216人)、会議室17室(18~200人)、視聴覚室(108人)、研修室5室(21~72人)、講師控室4室(4人)、講習室8室(30~75人) | 指定管理 | 共同事業体エル・プラン(構成員:(一財)大阪労働協会、大林フアンリテイス(株)) | ○ | (一社)大阪労働者福祉協議会、大阪市地域労働者福祉協議会、(公財)大阪社会運動協会、(公社)国際経済労働研究所、(特非)大阪障害者雇用支援ネットワーク | ○ | ・会議室の優先的予約 |
| 16 | 兵庫県 兵庫県立姫路労働会館 (姫路市) | 多目的ホール(270人)、会議室5室(24~60人)、サークル室2室(18~36人)、和室(18人)、トレーニング室 | 指定管理 | (公財)兵庫県勤労福祉協会 | ○ | 兵庫県労働者福祉協議会、連合兵庫姫路地域協議会 | ○ | ・利用料金の免除等 |
| 17 | 兵庫県 兵庫県中央労働センター (神戸市) | 大ホール(320人)、小ホール(150人)、視聴覚室(50人)、会議室7室(8人~60人) | 指定管理 | (公財)兵庫県勤労福祉協会 | ○ | 兵庫労使相談センター、兵庫県職業能力開発協会、(公社)兵庫工業会、兵庫県共済協同組合、兵庫県生活衛生同業組合連絡協議会等 | ○ | ・利用料金の免除等 |
| 18 | 奈良県 奈良労働会館 (奈良市) | 大会議室A(84人)、大会議室B(60人)、小会議室1(36人)、小会議室2(36人)、小会議室3(24人) | 直営 | 直営 | ○ | (公財)奈良県労働者福祉協議会、奈良勤労者音楽協会、連合奈良、奈良労働局 | × | |
| 19 | 奈良県 中和労働会館 (大和高田市) | 会議室A(72人)、会議室B(30人)、会議室C(36人) | 直営 | 直営 | ○ | 連合奈良中和地域協議会、奈良労働局 | × | |
| 20 | 和歌山県 和歌山県勤労福祉会館 (和歌山市) | ホール(360人)、特別会議室(36人)、会議室3室(18~60人)、多目的室(100人)、特別室(16人)、展示室(129.34㎡)、和室(20畳) | 指定管理 | (一財)和歌山県勤労福祉協会 | ○ | 喫茶コーナーの事業運営者(指定管理者が運営) | ○ | ・会議室の優先的予約 ・労働団体の料金体系を設定 |
| 21 | 福岡県 福岡県立北九州勤労青少年文化センター (北九州市) | 小ホール(300人)、会議室3室(24~30人)、研修室4室(45~90人)、音楽室(20人)、和室(15人)、競技場(バレー・バスケット各1面、パドミントン4面)、卓球場、剣道場、柔道場(70畳)、プール(25m)、テニスコート(コート3面) | 指定管理 | ジェイアール九州メンテナンス・岡崎建工・日本施設協会共同企業体 | ○ | 社会福祉法人北九州いのちの電話、レストラン | ○ | ・勤労青少年の料金体系を設定 |
| 22 | 長崎県 長崎県勤労福祉会館 (長崎市) | 講堂(252人)、会議室7室(24~72人)、多目的室 | 指定管理 | (株)トラスティ建物管理 | ○ | 日本労働組合総連合会長崎県連合会、長崎県労働者福祉協議会、長崎県平和運動センター、交通労連長崎県支部、美容室 | ○ | ・利用料金の免除等 |
| 23 | 熊本県 熊本勤労者総合福祉センター (熊本市) | 講習室(30人)、会議室(80人)、第3会議室(20人)、和室2室(16人、20人)、ホール(40人)、体育室 | 有償貸付(建物は県・財団所有) | (一財)熊本テルサ | × | | × | |

※他府県調査結果からのまとめ

◎他府県における勤労者福祉会館の整理事例

【長野県】

平成23年度、施設の将来的な在り方を調査・検討していくため、長野県労働問題審議会に「県立勤労者福祉施設在り方検討に係る専門委員会」を設置して検討を進めた結果、同年10月の審議会でも市町への譲渡を基本として協議していく方針が承諾されたことを受け、協議内容がまとまり次第移譲を実施。

→ 勤労者会館全6館について、平成31年までに5館は市町村に譲渡し、1館は廃止した。

<参考事例>飯田勤労者福祉センター(H31 長野県から飯田市に譲渡)

- ・センターの運営は、H17年度までは市への業務委託、H18年度からは指定管理(非公募)
- ・移管前のH30年度時点では、平日は飯田市職員が常駐し、夜間休日管理をシルバー人材センターに委託
- ・経費負担については、県からの指定管理料や使用料の収入以外の不足分は市の一般財源で負担
- ・市に移管後に実施する改修工事については、改修費に関して県が補助金を市に交付する

※運営費などランニングコストを元々市が負担していたという点で府勤労者福祉会館とは状況が異なる

【その他事例】

愛知県(廃止・譲渡)

勤労福祉会館等の見直しにより、原則として施設経過年数をもとに、順次廃止。施設の活用を希望する地元市には移管。

京都府(譲渡)

まちづくりの一環として、市施設を含めた公共施設の機能整理が検討される中で、地元市から施設の譲渡を要望された。

職業訓練に係る類似施設の状況について

城南地域職業訓練協会

| 施設名・会社名 | 訓練内容 |
|------------------------|---|
| 城南地域職業訓練協会 | パソコン講座（年間約70人） I o T 講座（年間約20人） ビジネス英会話（年間約20人） 和裁（年間約50人） 簿記（年間約10人） |
| 宇治商工会議所 | パソコン教室 簿記 |
| パソコン教室ありがとう | パソコン教室 |
| パソコンクラブ楽々 | パソコン教室 |
| パソコン教室寺子屋 | パソコン教室 |
| ゆっくりやさしいパソコン教室 | パソコン教室 |
| A-Village&むらかみパソコン教室 | パソコン教室 |
| i P a s s o | パソコン教室 |
| ハロー！パソコン教室（城陽市） | パソコン教室 |
| パソコン教室ふうせん（城陽市） | パソコン教室 |
| パソコン教室 k a i k a （城陽市） | パソコン教室 |
| トライ式英会話 | ビジネス英会話 |
| ラッセル英会話 | ビジネス英会話 |
| ビーンズイングリッシュスタジオ | ビジネス英会話 |
| 辻井英会話スクール | ビジネス英会話 |
| 田畑和裁研修所 | 和裁 |
| 公益社団法人宇治納税協会 | 簿記 |

丹後地域職業訓練協会

| 施設名・会社名 | 訓練内容 | | | |
|--------------------------------|--|--------------------------------|---|--------------|
| 丹後地域職業訓練協会 | I T 関係（年間約120人） <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: none;"> 経理事務 調剤薬局事務 医療事務 電気工事 </td> <td style="border: none; font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="border: none; vertical-align: middle;">（資格系で年間約80人）</td> </tr> </table> 和裁（年間約30人） | 経理事務 調剤薬局事務 医療事務 電気工事 | } | （資格系で年間約80人） |
| 経理事務 調剤薬局事務 医療事務 電気工事 | } | （資格系で年間約80人） | | |
| パソコン教室ジョイサポート（与謝野町） | パソコン教室（出張講座） | | | |
| 京丹後市商工会 | 和裁（10名） | | | |

職業訓練の概要

公的職業訓練（ハロートレーニング ～急がば学べ～）

職業能力開発促進法に定められた職業訓練（準則訓練）

公共職業訓練（2p～6p）

〈機構^{注1}が実施〉

学卒者訓練

離職者訓練

在職者訓練

※一部
障害者対象コースあり

〈都道府県実施〉

学卒者訓練

離職者訓練
◆主に民間委託

在職者訓練

※各訓練に
障害者対象コースあり

民間の職業訓練（8p～9p）

〈民間の事業所や組合等〉

認定職業訓練^{注2}

ある職種に必要な知識や
技能を身につけるため所
属する従業員、組合員な
どを対象に実施

職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援 に関する法律に基づき実施

〈国〉求職者支援訓練（7p）

◆主に民間委託（機構が認定）

注1：独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構

注2：事業主等の申請に基づき、都道府
県知事が厚生労働省令で定める基
準に適合するものであると認定し
た職業訓練

ハロートレーニング(公共職業訓練・求職者支援訓練)の全体像



公共職業訓練

求職者支援訓練

離職者向け

◇対象:ハローワークの求職者 **主に雇用保険受給者**

(無料(テキスト代等除く)) ※受講期間中 基本手当+受講手当

◇訓練期間:概ね3月~2年

(500円/訓練日)+通所手当+寄宿手当を支給

◇実施機関

○国(ポリテクセンター)

主にものづくり分野の高度な訓練を実施(金属加工科、住環境計画科等)

○都道府県(職業能力開発校)

地域の実情に応じた多様な訓練を実施(木工科、自動車整備科等)



○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

事務系、介護系、情報系等モデルカリキュラムなどによる訓練を実施

在職者向け

◇対象:在職労働者(有料)

◇訓練期間:概ね2日~5日

◇実施機関:○国(ポリテクセンター・ポリテクカレッジ)

○都道府県(職業能力開発校)

学卒者向け

◇対象:高等学校卒業者等(有料)

◇訓練期間:1年又は2年

◇実施機関:○国(ポリテクカレッジ)

○都道府県(職業能力開発校)

障害者向け

◇対象:ハローワークの求職障害者(無料)

◇訓練期間:概ね3月~1年

◇実施機関:○国(障害者職業能力開発校)

・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

・都道府県営(国からの委託)

○都道府県(障害者職業能力開発校、職業能力開発校)

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

◇対象:ハローワークの求職者 **主に雇用保険を受給できない方**

(無料(テキスト代等除く)) ※受講期間中 受講手当(月10万円)+

◇訓練期間:2~6か月

通所手当+寄宿手当を支給(本人収入が月8万円以下等、一定の要件を満たす場合)

◇実施機関

○民間教育訓練機関等(訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)

<基礎コース>基礎的能力を習得する訓練

<実践コース>基礎的能力から実践的能力まで一括して習得する訓練

実践コースの主な訓練コース

介護系(介護福祉サービス科等)

情報系(ソフトウェアプログラマー養成科等)

医療事務系(医療・調剤事務科等)等

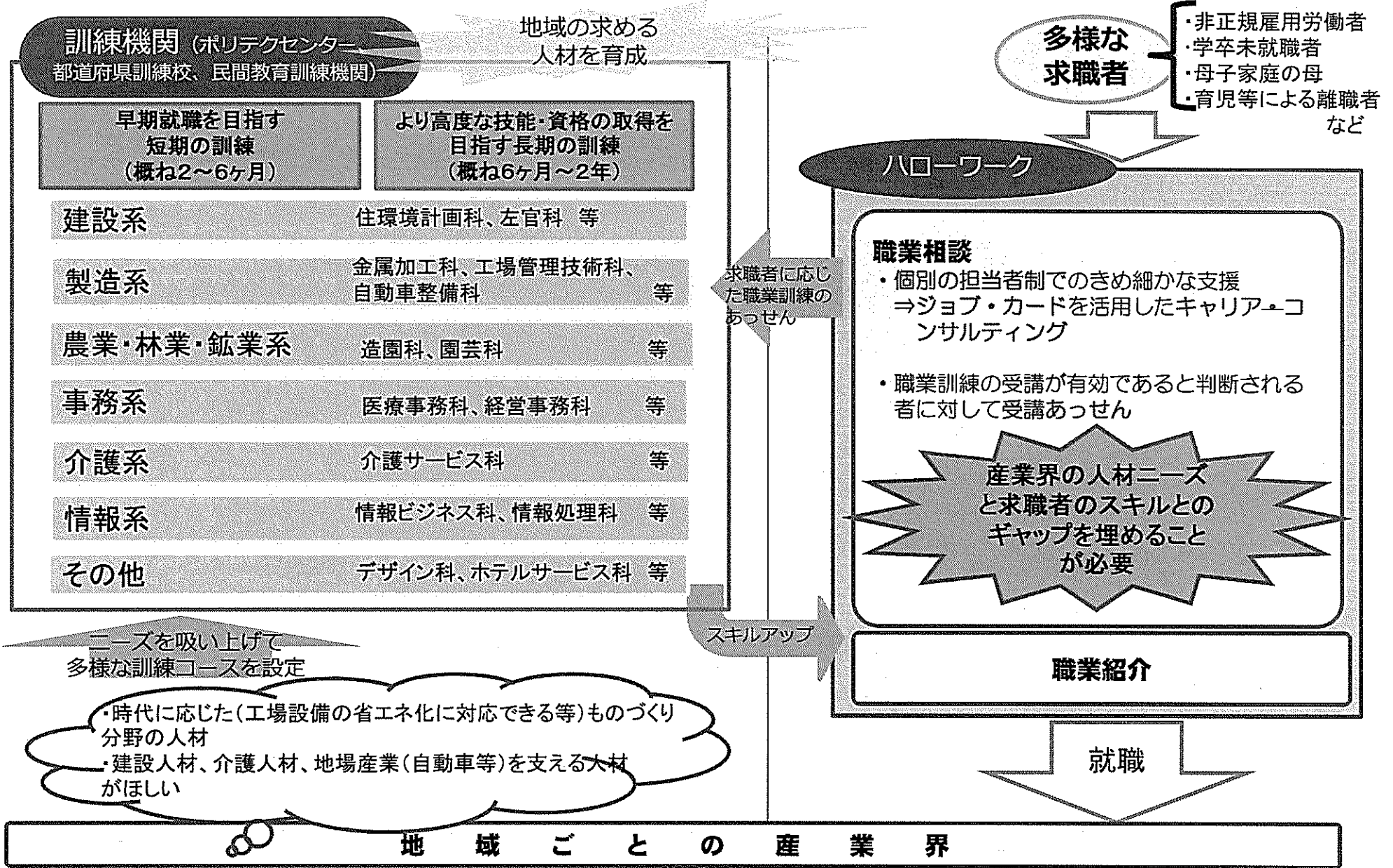


| 令和元年度 公共職業訓練 実績 | 合計 | | 国(ポリテクセンター等) | | 都道府県 | |
|-----------------------|-------------|-------|--------------|-------|-------------|-------|
| | 受講者数 (人) | 就職率 | 受講者数 (人) | 就職率 | 受講者数 (人) | 就職率 |
| 離職者訓練 | 104,255 | - | 25,933 | - | 78,322 | - |
| うち施設内 | 32,568 | 84.2% | 25,933 | 85.5% | 6,635 | 80.5% |
| うち委託 | 71,687 | 72.3% | - | - | 71,687 | 72.3% |
| 在職者訓練 | 120,604 | - | 70,460 | - | 50,144 | - |
| 学卒者訓練 | 16,403 | 96.3% | 5,692 | 99.1% | 10,711 | 95.4% |
| 合計 | 241,262 | - | 102,085 | - | 139,177 | - |

| 令和元年度 公共職業訓練 実績 障害者訓練 (離職者訓練の うち施設内) | 合計 | | 国立機構営 | | 国立都道府県営 | | 都道府県立 | |
|---|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| | 受講者数 (人) | 就職率 | 受講者数 (人) | 就職率 | 受講者数 (人) | 就職率 | 受講者数 (人) | 就職率 |
| | 1,385 | 65.8% | 367 | 73.1% | 837 | 65.2% | 181 | 59.7% |

令和元年度求職者支援訓練 実績 受講者数合計:21,020人
 (基礎コース)5,753人 就職率:56.5% (実践コース)15,267人 就職率:62.4%
 ※ 就職率は、令和2年3月末までに終了したコースの3ヶ月後の実績

離職者に対するハロートレーニング(公共職業訓練・求職者支援訓練)の流れ



在職者訓練の概要



- 国は都道府県や民間教育訓練機関では実施することが困難な高度なものづくり分野における技能及び知識を習得させるための職業訓練を実施している。
- 都道府県は、地域企業や地場産業の訓練ニーズに対応した、基礎的な訓練を実施している。

高齢・障害・求職者雇用支援機構

都道府県

○ 訓練期間 概ね2～5日

- 訓練内容等
 - ・ 主に企業において中核的役割を果たしている者を対象に、職務の多様化・高度化に対応した、サービス・品質の高付加価値化や業務の改善・効率化等に必要な専門的知識及び技能・技術を習得させる高度なものづくり訓練

(新たな技術に対応した訓練例)

「難削材の切削加工技術」

(生産工程の改善・改良に関する訓練例)

「製造現場における問題発見・改善手法」

(技能継承の必要性に対応した訓練例)

「実践被覆アーク溶接(指導者育成編)」

(環境問題に対応した訓練例)

「太陽光発電システムの設置施行技術」

- 訓練内容等
 - ・ 機械・機器操作等の基礎的な取扱いを習得させる訓練等地域の人材ニーズを踏まえた基礎的な訓練
 - ・ 地場産業等で必要とされる人材を育成するための地域の実情に応じた訓練

(主な訓練コース例)

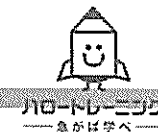
機械加工科、機械製図科
建築科、情報ビジネス科 等

(地域の実情に応じた訓練コース例)

観光ビジネス科、陶磁器製造科、
繊維エンジニア科、自動車整備科 等

| 令和元受講者数(人) | 合計 | 高齢・障害・求職者雇用支援機構 | 都道府県 |
|------------|---------|-----------------|--------|
| 在職者訓練 | 120,604 | 70,460 | 50,144 |

学卒者訓練の概要



- 主に新規学卒者を対象に、職業に必要な技能や知識を修得するための長期課程の訓練を実施している。
- 令和元年度は国、都道府県を合わせて約1.7万人が受講している。

| | 普通課程 (中学・高等学校卒業者等を対象にした1～2年間の訓練) | 専門課程 (高等学校卒業者等を対象にした2年間の訓練) | 応用課程 (専門課程修了者等を対象にした2年間の訓練) |
|---------------|--|--|--|
| 実施施設 | 職業能力開発校(都道府県) | 職業能力開発大学校(国) 職業能力開発短期大学校(国、都道府県) 等 | 職業能力開発大学校(国) 等 |
| 目的 | 地域の实情に応じ、地域産業に必要な多様な技能・知識を労働者に養成 | 高度なものづくり人材を育成するため、技術革新に対応できる高度な知識・技能を兼ね備えた実践技能者を養成 | 高度な技能・技術や企画・開発能力等を習得し、生産技術・生産管理部門のリーダーとなる人材を育成 |
| 訓練期間 ／訓練時間 | 中卒者等:2年／2,800時間以上 高卒者等:1年／1,400時間以上 | 2年／2,800時間以上 | 2年／2,800時間以上 |
| 訓練科 | OA事務科、機械加工科、 自動車整備科、木造建築科 等 | 生産技術科、電子情報技術科、電気エネルギー制御科 等 | 生産機械システム技術科、 建築施工システム技術科 等 |
| 受講料 | 各都道府県で定める額。 | 各都道府県が定める額。 高齢・障害・求職者雇用支援機構実施分については390,000円(1年間) *別途、入学金169,200円が必要 | 390,000円(1年間:高齢・障害・求職者雇用支援機構実施分) *別途、入学金112,800円が必要 |

| 令和元年度受講者数 | 合計 | | 高齢・障害・求職者雇用支援機構 | | 都道府県 | |
|-----------|---------|-------|-----------------|-------|---------|-------|
| | 受講者数(人) | 就職率 | 受講者数(人) | 就職率 | 受講者数(人) | 就職率 |
| 学卒者訓練 | 16,403 | 96.3% | 5,692 | 99.1% | 10,711 | 95.4% |

障害者人材開発施策の概要

障害者に対する人材開発の推進

1 障害者職業能力開発校の設置・運営（全19校）

- (1) 国立障害者職業能力開発校（13校）
 - ①（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構営（2校）
 - ② 都道府県営（11校）
- (2) 都道府県立障害者職業能力開発校（6校）

2 一般の職業能力開発校における障害者の職業能力開発

- 受講者数
H28年度：625人 H29年度：651人 H30年度：653人 R1年度：633人

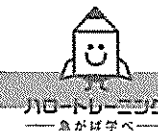
3 障害者の多様なニーズに対応した委託訓練（平成16年度開始）

企業、社会福祉法人、NPO法人、民間教育訓練機関等、地域の多様な委託先を活用して、職業訓練を実施

- 訓練対象人員（予算）
H29年度：5,130人 H30年度：3,580人 R1年度：3,380人 R2年度：3,430人
- 特別支援学校と連携した早期委託訓練事業
H29年度：300人 H30年度：270人 R1年度：270人 R2年度：270人
- 在職障害者を対象とした障害者委託訓練の実施（平成22年度開始）
H29年度：200人 H30年度：150人 R1年度：150人 R2年度：150人

4 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）の開催

求職者支援制度の概要



- 国は、主に雇用保険を受給できない方(特定求職者)を対象に、求職者支援訓練を実施しています。主に雇用保険受給者を対象とする公共職業訓練とともに、求職者のセーフティネットとなる公的な職業訓練です。
- 受講料は無料(テキスト代等は実費)で、要件を満たす方には職業訓練受講給付金も支給されます。
- ハローワークが訓練受講者ごとに支援計画を作成し、訓練実施機関と連携した就職支援を行います。

(1)対象:ハローワークの求職者 主に雇用保険を受給できない方

(2)訓練期間:2~6か月

(3)給付金:職業訓練受講給付金

(受講期間中 月10万円+通所手当・寄宿手当の支給(本人収入が月8万円以下等、一定の要件を満たす場合に支給))

(4)訓練の種類

- ・基礎コース(社会人としての基礎的能力及び短時間で習得できる技能等を付与する訓練)
- ・実践コース(就職希望職種における職務遂行のための実践的な技能等を付与する訓練)
(コースの例) ・介護系(介護福祉サービス科等) ・情報系(ソフトウェアプログラマー養成科等)
・医療事務系(医療・調剤事務科等) 等



(5)実施機関:民間教育訓練機関等

- ・訓練実施機関は、厚生労働大臣が認定

(具体的な認定事務は、訓練内容、就職実績等に関する要件に基づき、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施)

- ・訓練実施機関に対しては、訓練の運営費等として奨励金を支給

<基礎コース>受講者数に応じた定額制(6万円/人月)

<実践コース>訓練修了者の就職率に応じ奨励金の額に差を設け、効果的な訓練と就職支援へのインセンティブを高めている(5~7万円/人月)

※この他、託児サービスを提供する訓練実施機関に対し、児童一人当たり月6万6千円を限度に保育奨励金を支給



(6)根拠法:求職者支援法 (職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律)(平成23年10月施行)

令和元年度実績

受講者数合計:21,020人

(基礎コース)5,753人 就職率:56.5% (実践コース)15,267人 就職率:62.4%

※就職率は、令和元年度中に終了したコースの3ヶ月後の実績

認定職業訓練の概要

1 職業訓練の認定

事業主等が行う職業訓練のうち、教科、訓練期間、設備等について厚生労働省令で定める基準に適合して行われているものは、都道府県知事の認定を受けることができ、この認定を受けた職業訓練を認定職業訓練という。(職業能力開発促進法第13条、第24条)

また、認定職業訓練の修了者は、技能検定の受検における学科試験の免除等を受けることができる。

2 認定職業訓練施設数、訓練生数(令和元年度)

施設数:1,103、訓練生数:約20.5万人

3 認定職業訓練の特色

- ・訓練科は建築、金属・機械加工、情報処理、和洋裁、調理等
- ・中小企業が共同で訓練施設を運営している場合が多い

4 認定訓練助成事業費補助金(令和2年度予算額:1,058,771千円)

・中小企業事業主等が認定職業訓練を行う場合、以下の補助金が受けられる。

| 区分 | 対象者 | 要件等 | 負担割合(上限) |
|--------|---|---|---|
| 運営費 | 中小企業事業主又は中小企業事業主団体、若しくは職業能力開発促進法第13条に規定する職業訓練法人等 | 左記の者が単独又は共同して行う認定職業訓練の運営等 | 国 1/3 都道府県 1/3 |
| 施設・設備費 | 都道府県、市町村、中小企業事業主又は中小企業事業主団体、若しくは職業能力開発促進法第13条に規定する職業訓練法人等 | 左記の者が行う認定職業訓練のための職業訓練共同施設の設置及び職業訓練共同設備の設置又は整備に要する経費 | 都道府県が設置する場合 国 1/3 市町村、職業訓練法人等が設置する場合 国 1/3 都道府県 1/3 |

※ なお、複数の都道府県にまたがる中小企業事業主団体等が運営するものについては、運営に要する経費の1/2(一定の要件を満たす全国団体は2/3)を広域団体認定訓練助成金により国が助成(令和2年度予算額:102,349千円)。

京都府内認定職業能力開発施設一覧

< 共同 >

22校

| 設立母体 | 設立者の種類 | 職業訓練施設名 | 所在地 | 認定職業訓練の種類 | |
|-------------------|--------|-----------------|--|-----------------------------|--|
| | | | | 普通課程 | 短期課程 |
| 京都置商工協同組合 | 協同組合 | 京都置技術専門学院 | 〒602-8137 京都市上京区猪熊通榎木町上 儿大黒町454 | 建築内装系置 科(2年) | 置科 |
| 京都府管工事工業協同組合 | 協同組合 | 京都府建築設備高等技術専門学校 | 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町1-11 | 設備施工系配 管科(1年) | |
| 京丹後市商工会 | 商工会 | 京丹後市職業訓練校 | 〒627-0012 京丹後市峰山町杉谷836-1 | 裁縫系和裁科 (2年) | 染色科、着付科 (休止：パピコソ 科) |
| 職業訓練法人 聚楽会 | 職業訓練法人 | 京都府左官技能専修学院 | 〒600-8372 京都市下京区大宮通五条下る 東側南門前町484 | 建築仕上げ系 左官・タイル施 工科(2年) | 左官・タイル施工 科 |
| 京都府板金工業組合 | 協同組合 | 京都府板金高等職業訓練校 | 〒600-8812 京都市下京区中堂寺北町19- 22カヤマハイツ2階 | 建築外装系建 築板金科(2 年) | 建築板金科 |
| 京都府電気工事工業協同組合 | 協同組合 | 京都府電気技術高等職業訓練校 | 〒601-8034 京都市南区東九条南河辺町3 | | 電気工事科、OA 事務科 |
| 京都府板硝子商工業協同組合 | 協同組合 | 京都府硝子技術高等職業訓練校 | 〒602-8107 京都市上京区下長者町通智恵 光院東入西辰巳町106-01 | 建築外装系 サッシ・ガラス 施工科(2年) | ガラス施工科 |
| 京都府菓子工業組合 | 協同組合 | 京都府菓子技術専門学校 | 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入 函谷錦町78番地 京都経済センター4階 408 | 食品加工系パ ン・菓子製造科 (1年) | |
| 全京都建築労働組合 | 労働組合 | 全京都建築高等職業訓練校 | 〒601-8448 京都市南区西九条豊田町3 | 建築施工系木 造建築科(2 年) | 建築コ—ス |
| 西陣織工業組合 | 協同組合 | 西陣織高等職業訓練校 | 〒602-8216 京都市上京区西堀川通元誓願 寺上名聖門前414 | 裁縫系和裁科 (2年) | |
| 職業訓練法人 ケー・イー・シー | 職業訓練法人 | 京都電気技術専門学校 | 〒601-8021 京都市南区東九条宇賀辺町8- 5 | 電力系電気工 事科(1年) | 第1種2種電気工 事士科 |
| 京都造園職業訓練法人 | 職業訓練法人 | 京都造園高等職業訓練校 | 〒615-0904 京都市右京区梅津堤上町16 | 園芸サ—ピ—又 系造園科(1 年) | 造園科 |
| 職業訓練法人 羅生会 | 職業訓練法人 | 京都瓦技術専門学校 | 〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12 | 建築外装系屋 根施工科(2 年) | 屋根施工科 |
| 職業訓練法人 丹後地域職業訓練協会 | 職業訓練法人 | 丹後地域職業訓練センター | 〒629-2502 京丹後市大宮町河辺33355 | | 電子計算機科、経理事 務科、電気工事科、建 築科、不動産実務科、 機械科、屋根施工科、 土木施工科、観光ビデ オ、不文科、印刷業高事務 科、医療事務科等 |
| 職業訓練法人 城南地域職業訓練協会 | 職業訓練法人 | 城南地域職業訓練センター | 〒611-0043 宇治市伊勢田町新中ノ荒21-8 | | 電子計算機科、経理事 務科、不動産実務 科、一般事務科、医 療関係事務科 |
| 一般社団法人 京都府測量設計業協会 | 民法法人 | 京測協高度技術学院 | 〒604-8151 京都市中京区蛸薬師通烏丸西入 橋弁慶町234 MJP烏丸ビル5階 | | 測量科、設計科 |

| | | | | | |
|-------------------------|------|--------------------------|--|--|-----------------------------------|
| 協同組合 京都府金属プレス工業 会 | 協同組合 | 京都金属プレス高度技術 学院 | 〒613-0905 京都市伏見区淀下津町221 阪 口製作所内 | | 塑性加工、パソコン 活用技術、プレス技 能検定実技準備 |
| 京都府ビューティーカレッジ | 任意団体 | 京都府ビューティーカレッジ | 〒600-8493 京都市下京区四条通西洞院東 入郭巨山町27-1 | | 美容科 |
| 京都府印刷工業組合 | 協同組合 | 京都印刷高度化技術学院 | 〒615-0064 京都市右京区西院久田町1 | | 情報ネットワーク コース、生産技 術DTPコース |
| 協同組合 京都タクシー協会 | 協同組合 | 協同組合京都タクシー協 会職業訓練センター | 〒603-8036 京都市北区上賀茂西河原町1- 1 | | 自動車運転科 |
| 京都府花商協同組合 | 協同組合 | 京都府花商フラーワー装飾 技能職業訓練校 | 〒612-0002 京都市伏見区深草中川原町1 3 京都市花き地方卸売市場内 | | フラーワー技能士 養成コース |
| 職業訓練校BEC | 任意団体 | GAMO関西 ビューティーカレッジ | 〒604-0035 京都市中京区釜座通二条下ル 上松屋町690-1 | | 美容科 |

<単 独>

6校

| 設立母体 | 職業訓練施設名 | 所在地 | 認定職業訓練の種類 | |
|-------------|---|--|-----------|---|
| | | | 普通課程 | 短期課程 |
| (株)島津製作所 | 島津工科学校 | 〒604-8442 京都市中京区西ノ京桑原町1 | | 機械加工科、電気 機器科 |
| なでしこ美容室(株) | なでしこビューティアカデ ミー | 〒621-0806 亀岡市余部町天神又70-29 | | 美容科、着付科 |
| (株)シャーン | シャーン美容スクール | 〒617-0824 長岡京市天神2丁目13-5 長岡天満宮境内内 | | 美容科 |
| (株)わかばやし美容室 | WAKAHAYASHIビューティ アカデミー | 〒611-0025 宇治市神明宮西37-25 | | 美容技術科、フェイ シャルエステ、メイ クアップ科、着物着 付科 |
| (株)もとか | MOTOKA Technical ce nter | 〒611-0025 宇治市神明石塚54-174 | | 美容技術コース |
| (株)navel | gs Academy 烏丸校 | 〒604-8152 京都市中京区蛸薬師下る手洗水 町646-7 烏丸第三ビル4F | | 美容科 |
| ピ・コアイン株式会社 | SUNAO Hair&Science Institute「スナオ 髪と科学の 研究所」 | 〒612-8086 京都市伏見区京町北七丁目1 -5 ふくすいビル2階 | | 美容科(150時間) |

府立勤労者福祉会館利用者アンケートの実施結果について（中間報告）

1 アンケート調査の概要

| | |
|------|--|
| 期間 | 令和4年9月22日（木）～10月21日（金） ※現在実施中 |
| 対象 | 各勤労者福祉会館の利用者 |
| 方法 | 紙ベースで、各会館から利用者に窓口等で呼びかけ |
| 回収状況 | 720名 ※令和4年9月末時点 (山城 257名、口丹波 151名、中丹 14名、城南 198名、丹後 100名) |

※地域職業訓練センターの利用者向けアンケートも別途実施中

2 集計結果（中間報告）

Q1 性別を選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|------------|-----|--------|
| 1. 男 | 294 | 40.8% |
| 2. 女 | 422 | 58.6% |
| 3. その他・無回答 | 4 | 0.6% |
| 合計 | 720 | 100.0% |

Q2 年齢を選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|--------------|-----|--------|
| 1. 20歳未満 | 88 | 12.3% |
| 2. 20～30歳未満 | 24 | 3.3% |
| 3. 30～40歳未満 | 50 | 7.0% |
| 4. 40～50歳未満 | 121 | 16.9% |
| 5. 50歳～60歳未満 | 100 | 13.9% |
| 6. 60～70歳未満 | 140 | 19.5% |
| 7. 70歳以上 | 195 | 27.2% |
| 合計 | 718 | 100.0% |

Q3 居住市町村を選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|--------------|-----|--------|
| 1. 会館所在地の市町村 | 296 | 41.2% |
| 2. 上記以外 | 422 | 58.8% |
| 合計 | 718 | 100.0% |

Q 4 あなたの現在の雇用形態を選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|---------------|-----|--------|
| 1. 正社員 | 145 | 20.3% |
| 2. 契約社員 | 21 | 2.9% |
| 3. パート・アルバイト | 145 | 20.3% |
| 4. 派遣社員 | 7 | 1.0% |
| 5. 自営業、フリーランス | 68 | 9.5% |
| 6. 働いていない | 245 | 34.3% |
| 7. その他 | 83 | 11.6% |
| 合計 | 714 | 100.0% |

Q 5 今回あなたはどのような団体として会館を利用するかを選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|--------------------------|-----|--------|
| 1. 企業等 | 32 | 4.6% |
| 2. 行政 | 22 | 3.2% |
| 3. 学校 | 27 | 3.9% |
| 4. 公益法人・NPO等・商工団体・体育関係団体 | 111 | 16.0% |
| 5. 労働組合・労働団体 | 9 | 1.3% |
| 6. サークル・個人 | 403 | 58.2% |
| 7. その他 | 88 | 12.7% |
| 合計 | 692 | 100.0% |

Q 6 今回アンケートを回答する際に、会館を利用した施設は何ですか。1 つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|--------------------------|-----|--------|
| 1. 会議室（調理室含む） | 278 | 40.8% |
| 2. 体育館・トレーニングルームなどスポーツ施設 | 403 | 59.2% |
| 合計 | 681 | 100.0% |

Q 7 Q 6において回答する施設の利用頻度について、1 つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|----------|-----|--------|
| 1. 週2回以上 | 62 | 9.4% |
| 2. 週1回 | 197 | 29.8% |
| 3. 月2～3回 | 101 | 15.3% |
| 4. 月1回 | 77 | 11.7% |
| 5. 年数回 | 96 | 14.5% |
| 6. 初めて | 127 | 19.2% |
| 合計 | 660 | 100.0% |

Q 8 Q 6で回答した施設以外に、同じ会館内の他の施設を利用したことがありますか。

| | 回答数 | 割合 |
|--------|-----|--------|
| 1. はい | 185 | 28.3% |
| 2. いいえ | 469 | 71.7% |
| 合計 | 654 | 100.0% |

Q 9 Q 8で「1. はい」と回答した施設の利用頻度について、1つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|----------|-----|--------|
| 1. 週2回以上 | 3 | 1.7% |
| 2. 週1回 | 30 | 17.0% |
| 3. 月2～3回 | 19 | 10.8% |
| 4. 月1回 | 31 | 17.6% |
| 5. 年数回 | 71 | 40.3% |
| 6. 1回のみ | 22 | 12.5% |
| 合計 | 176 | 100.0% |

Q10 会館以外に利用している近隣施設はありますか。

| | 回答数 | 割合 |
|--------|-----|--------|
| 1. はい | 170 | 25.9% |
| 2. いいえ | 486 | 74.1% |
| 合計 | 656 | 100.0% |

Q11 Q10で「1. はい」と回答した場合、近隣施設と当会館を利用する順位について、1つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|---------------------------|-----|--------|
| 1. 会館を優先的に予約 | 64 | 41.6% |
| 2. 近隣施設を優先的に予約 | 30 | 19.5% |
| 3. 利用内容により会館と近隣施設を使い分けている | 60 | 39.0% |
| 合計 | 154 | 100.0% |

3. 利用内容により会館と近隣施設を使い分けている
⇒ 内容について以下から1つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|------------------------|-----|--------|
| a. 会議室とスポーツ施設との使い分け | 16 | 30.8% |
| b. 参加するセミナー・講座の会場の使い分け | 22 | 42.3% |
| c. その他 | 14 | 26.9% |
| 合計 | 52 | 100.0% |

Q12 Q11 で選んだ利用順位の理由は何ですか。1つだけ選んでください。

(Q11 で回答「1. 会館を優先席に予約」「2. 近隣施設を優先的に予約」を選択した場合)

| | 回答数 | 割合 |
|----------------------|-----|--------|
| 1. 利用料金が安い | 37 | 46.8% |
| 2. 自宅・職場から近い | 19 | 24.1% |
| 3. 利用手続きが簡単 | 3 | 3.8% |
| 4. 予約を取りやすい | 4 | 5.1% |
| 5. 設備・備品等が揃っている | 5 | 6.3% |
| 6. 参加するセミナー・講座の会場のため | 5 | 6.3% |
| 7. その他 | 6 | 7.6% |
| 合計 | 79 | 100.0% |

(Q11 で回答「3. 利用内容により会館と近隣施設を使い分けている」を選択した場合)

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------------------------|-----|--------|
| 1. 利用料金が安い | 5 | 13.2% |
| 2. 利用手続きが簡単 | 4 | 10.5% |
| 3. 予約を取りやすい | 5 | 13.2% |
| 4. 設備・備品等が揃っている | 5 | 13.2% |
| 5. 会館（又は近隣施設）に会議室・スポーツ施設のどちらかしかない | 3 | 7.9% |
| 6. その他 | 16 | 42.1% |
| 合計 | 38 | 100.0% |

Q13 会館は「勤労者の福祉の増進」を目的として設立された施設ですが、現在は勤労者に限らず広く府民の皆様にご利用いただいています。この現状についてどう思われますか。1つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|-------------------------|-----|--------|
| 1. 現状のままで良い | 645 | 96.7% |
| 2. 勤労者福祉施設として利用者を限定するべき | 0 | 0.0% |
| 3. その他 | 22 | 3.3% |
| 合計 | 667 | 100.0% |

Q14 Q13 で選択した理由として、近いものを1つだけ選んでください。

(Q13 で回答「1. 現状のままで良い」を選択した場合)

| | 回答数 | 割合 |
|-----------------------|-----|--------|
| 1. 利用者を限定する必要性を感じないため | 524 | 86.2% |
| 2. 勤労者にも利用されているため | 73 | 12.0% |
| 3. その他 | 11 | 1.8% |
| 合計 | 608 | 100.0% |

(Q13 で回答「2. 勤労者福祉施設として利用者を限定するべき」を選択した場合)

| | 回答数 | 割合 |
|----------------------------|-----|----|
| 1. 勤労者が利用しやすい施設が少ないため | 0 | — |
| 2. 「勤労者の福祉の増進」という目的を重視するため | 0 | — |
| 3. その他 | 0 | — |
| 合計 | 0 | — |

Q15 「勤労者福祉会館」という名称について、どう思われますか。近いものを1つだけ選んでください。

| | 回答数 | 割合 |
|----------------------------------|-----|--------|
| 1. 勤労者福祉という言葉が分かりにくく、何をする所か分からない | 125 | 19.4% |
| 2. 勤労者のみが使用できる会館と誤解を招く恐れがある | 123 | 19.1% |
| 3. 勤労者福祉会館の名称で馴染んでいるため、特に何も思わない | 368 | 57.1% |
| 4. その他 | 29 | 4.5% |
| 合計 | 645 | 100.0% |

(参考) 会館毎の集計結果

Q 1 性別を選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 男 | 143 | 55.6% | 60 | 39.7% | 5 | 35.7% | 65 | 32.8% | 21 | 21.0% |
| 2. 女 | 114 | 44.4% | 91 | 60.3% | 9 | 64.3% | 130 | 65.7% | 78 | 78.0% |
| 3. その他・無回答 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 3 | 1.5% | 1 | 1.0% |
| 合計 | 257 | 100.0% | 151 | 100.0% | 14 | 100.0% | 198 | 100.0% | 100 | 100.0% |

Q 2 年齢を選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|--------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 20歳未満 | 73 | 28.4% | 8 | 5.3% | 0 | 0.0% | 7 | 3.5% | 0 | 0.0% |
| 2. 20～30歳未満 | 14 | 5.4% | 5 | 3.3% | 1 | 7.1% | 4 | 2.0% | 0 | 0.0% |
| 3. 30～40歳未満 | 30 | 11.7% | 11 | 7.3% | 0 | 0.0% | 8 | 4.0% | 1 | 1.0% |
| 4. 40～50歳未満 | 80 | 31.1% | 22 | 14.6% | 1 | 7.1% | 11 | 5.6% | 7 | 7.1% |
| 5. 50歳～60歳未満 | 20 | 7.8% | 32 | 21.2% | 6 | 42.9% | 22 | 11.1% | 20 | 20.4% |
| 6. 60～70歳未満 | 19 | 7.4% | 33 | 21.9% | 3 | 21.4% | 48 | 24.2% | 37 | 37.8% |
| 7. 70歳以上 | 21 | 8.2% | 40 | 26.5% | 3 | 21.4% | 98 | 49.5% | 33 | 33.7% |
| 合計 | 257 | 100.0% | 151 | 100.0% | 14 | 100.0% | 198 | 100.0% | 98 | 100.0% |

Q 3 居住市町村を選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|--------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 会館所在地の市町村 | 18 | 7.0% | 63 | 42.0% | 10 | 71.4% | 141 | 71.2% | 64 | 64.6% |
| 2. 上記以外 | 239 | 93.0% | 87 | 58.0% | 4 | 28.6% | 57 | 28.8% | 35 | 35.4% |
| 合計 | 257 | 100.0% | 150 | 100.0% | 14 | 100.0% | 198 | 100.0% | 99 | 100.0% |

Q 4 あなたの現在の雇用形態を選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|---------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 正社員 | 63 | 24.6% | 43 | 28.7% | 5 | 35.7% | 27 | 13.8% | 7 | 7.1% |
| 2. 契約社員 | 5 | 2.0% | 4 | 2.7% | 1 | 7.1% | 3 | 1.5% | 8 | 8.2% |
| 3. パート・アルバイト | 61 | 23.8% | 29 | 19.3% | 2 | 14.3% | 30 | 15.3% | 23 | 23.5% |
| 4. 派遣社員 | 1 | 0.4% | 3 | 2.0% | 0 | 0.0% | 3 | 1.5% | 0 | 0.0% |
| 5. 自営業、フリーランス | 23 | 9.0% | 12 | 8.0% | 4 | 28.6% | 12 | 6.1% | 17 | 17.3% |
| 6. 働いていない | 43 | 16.8% | 49 | 32.7% | 2 | 14.3% | 110 | 56.1% | 41 | 41.8% |
| 7. その他 | 60 | 23.4% | 10 | 6.7% | 0 | 0.0% | 11 | 5.6% | 2 | 2.0% |
| 合計 | 256 | 100.0% | 150 | 100.0% | 14 | 100.0% | 196 | 100.0% | 98 | 100.0% |

Q 5 今回あなたはどのような団体として会館を利用するかを選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|--------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 企業等 | 2 | 0.8% | 7 | 4.7% | 6 | 42.9% | 14 | 7.6% | 3 | 3.2% |
| 2. 行政 | 1 | 0.4% | 8 | 5.3% | 0 | 0.0% | 12 | 6.5% | 1 | 1.1% |
| 3. 学校 | 20 | 8.0% | 5 | 3.3% | 0 | 0.0% | 1 | 0.5% | 1 | 1.1% |
| 4. 公益法人・NPO等・商工団体・体育関係団体 | 76 | 30.4% | 27 | 18.0% | 0 | 0.0% | 7 | 3.8% | 1 | 1.1% |
| 5. 労働組合・労働団体 | 1 | 0.4% | 1 | 0.7% | 0 | 0.0% | 5 | 2.7% | 2 | 2.1% |
| 6. サークル・個人 | 114 | 45.6% | 77 | 51.3% | 6 | 42.9% | 125 | 67.9% | 81 | 86.2% |
| 7. その他 | 36 | 14.4% | 25 | 16.7% | 2 | 14.3% | 20 | 10.9% | 5 | 5.3% |
| 合計 | 250 | 100.0% | 150 | 100.0% | 14 | 100.0% | 184 | 100.0% | 94 | 100.0% |

Q 6 今回アンケートを回答する際に、会館を利用した施設は何ですか。1つだけを選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|--------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 会議室（調理室含む） | 37 | 15.2% | 65 | 44.5% | 14 | 100.0% | 124 | 67.4% | 38 | 40.9% |
| 2. 体育館・トレーニングルームなどスポーツ施設 | 207 | 84.8% | 81 | 55.5% | 0 | 0.0% | 60 | 32.6% | 55 | 59.1% |
| 合計 | 244 | 100.0% | 146 | 100.0% | 14 | 100.0% | 184 | 100.0% | 93 | 100.0% |

Q7 Q6において回答する施設の利用頻度について、1つだけ選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|----------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 週2回以上 | 27 | 11.3% | 14 | 9.7% | 0 | 0.0% | 6 | 3.5% | 15 | 16.3% |
| 2. 週1回 | 34 | 14.2% | 37 | 25.7% | 0 | 0.0% | 85 | 49.7% | 41 | 44.6% |
| 3. 月2～3回 | 25 | 10.5% | 36 | 25.0% | 4 | 28.6% | 23 | 13.5% | 13 | 14.1% |
| 4. 月1回 | 18 | 7.5% | 15 | 10.4% | 5 | 35.7% | 25 | 14.6% | 14 | 15.2% |
| 5. 年数回 | 39 | 16.3% | 39 | 27.1% | 4 | 28.6% | 8 | 4.7% | 6 | 6.5% |
| 6. 初めて | 96 | 40.2% | 3 | 2.1% | 1 | 7.1% | 24 | 14.0% | 3 | 3.3% |
| 合計 | 239 | 100.0% | 144 | 100.0% | 14 | 100.0% | 171 | 100.0% | 92 | 100.0% |

Q8 Q6で回答した施設以外に、同じ会館内の他の施設を利用したことがありますか。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. はい | 40 | 16.7% | 44 | 31.7% | 3 | 21.4% | 56 | 33.3% | 42 | 44.7% |
| 2. いいえ | 199 | 83.3% | 95 | 68.3% | 11 | 78.6% | 112 | 66.7% | 52 | 55.3% |
| 合計 | 239 | 100.0% | 139 | 100.0% | 14 | 100.0% | 168 | 100.0% | 94 | 100.0% |

Q9 Q8で「1. はい」と回答した施設の利用頻度について、1つだけ選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|----------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 週2回以上 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 3 | 7.7% |
| 2. 週1回 | 3 | 7.7% | 4 | 9.5% | 0 | 0.0% | 13 | 24.5% | 10 | 25.6% |
| 3. 月2～3回 | 0 | 0.0% | 5 | 11.9% | 0 | 0.0% | 11 | 20.8% | 3 | 7.7% |
| 4. 月1回 | 8 | 20.5% | 2 | 4.8% | 1 | 33.3% | 13 | 24.5% | 7 | 17.9% |
| 5. 年数回 | 22 | 56.4% | 20 | 47.6% | 2 | 66.7% | 13 | 24.5% | 14 | 35.9% |
| 6. 1回のみ | 6 | 15.4% | 11 | 26.2% | 0 | 0.0% | 3 | 5.7% | 2 | 5.1% |
| 合計 | 39 | 100.0% | 42 | 100.0% | 3 | 100.0% | 53 | 100.0% | 39 | 100.0% |

Q10 会館以外に利用している近隣施設はありますか。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. はい | 55 | 23.5% | 26 | 18.2% | 7 | 50.0% | 58 | 34.3% | 24 | 25.0% |
| 2. いいえ | 179 | 76.5% | 117 | 81.8% | 7 | 50.0% | 111 | 65.7% | 72 | 75.0% |
| 合計 | 234 | 100.0% | 143 | 100.0% | 14 | 100.0% | 169 | 100.0% | 96 | 100.0% |

Q11 Q10で「1. はい」と回答した場合、近隣施設と当会館を利用する順位について、1つだけ選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|---------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 会館を優先的に予約 | 27 | 56.3% | 13 | 54.2% | 2 | 28.6% | 16 | 30.2% | 6 | 27.3% |
| 2. 近隣施設を優先的に予約 | 7 | 14.6% | 1 | 4.2% | 2 | 28.6% | 16 | 30.2% | 4 | 18.2% |
| 3. 利用内容により会館と近隣施設を使い分けている | 14 | 29.2% | 10 | 41.7% | 3 | 42.9% | 21 | 39.6% | 12 | 54.5% |
| 合計 | 48 | 100.0% | 24 | 100.0% | 7 | 100.0% | 53 | 100.0% | 22 | 100.0% |

3. 利用内容により会館と近隣施設を使い分けている
⇒ 内容について以下から1つだけ選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| a. 会議室とスポーツ施設との使い分け | 4 | 36.4% | 3 | 37.5% | 0 | 0.0% | 5 | 26.3% | 4 | 36.4% |
| b. 参加するセミナー・講座の会場の使い分け | 0 | 0.0% | 3 | 37.5% | 3 | 100.0% | 9 | 47.4% | 7 | 63.6% |
| c. その他 | 7 | 63.6% | 2 | 25.0% | 0 | 0.0% | 5 | 26.3% | 0 | 0.0% |
| 合計 | 11 | 100.0% | 8 | 100.0% | 3 | 100.0% | 19 | 100.0% | 11 | 100.0% |

Q12 Q11 で選んだ利用順位の理由は何ですか。1つだけ選んでください。

(Q11 で回答「1. 会館を優先席に予約」「2. 近隣施設を優先的に予約」を選択した場合)

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|----------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 利用料金が安い | 25 | 75.8% | 3 | 30.0% | 0 | 0.0% | 6 | 26.1% | 3 | 30.0% |
| 2. 自宅・職場から近い | 6 | 18.2% | 1 | 10.0% | 0 | 0.0% | 8 | 34.8% | 4 | 40.0% |
| 3. 利用手続きが簡単 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 1 | 33.3% | 1 | 4.3% | 1 | 10.0% |
| 4. 予約を取りやすい | 1 | 3.0% | 3 | 30.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 5. 設備・備品等が揃っている | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 3 | 13.0% | 2 | 20.0% |
| 6. 参加するセミナー・講座の会場のため | 0 | 0.0% | 1 | 10.0% | 0 | 0.0% | 4 | 17.4% | 0 | 0.0% |
| 7. その他 | 1 | 3.0% | 2 | 20.0% | 2 | 66.7% | 1 | 4.3% | 0 | 0.0% |
| 合計 | 33 | 100.0% | 10 | 100.0% | 3 | 100.0% | 23 | 100.0% | 10 | 100.0% |

(Q11 で回答「3. 利用内容により会館と近隣施設を使い分けている」を選択した場合)

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|-----------------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 利用料金が安い | 1 | 9.1% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 4 | 40.0% | 0 | 0.0% |
| 2. 利用手続きが簡単 | 1 | 9.1% | 2 | 28.6% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 1 | 14.3% |
| 3. 予約を取りやすい | 2 | 18.2% | 0 | 0.0% | 2 | 66.7% | 0 | 0.0% | 1 | 14.3% |
| 4. 設備・備品等が揃っている | 1 | 9.1% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 1 | 10.0% | 3 | 42.9% |
| 5. 会館（又は近隣施設）に会議室・スポーツ施設のどちらかしかない | 0 | 0.0% | 1 | 14.3% | 0 | 0.0% | 1 | 10.0% | 1 | 14.3% |
| 6. その他 | 6 | 54.5% | 4 | 57.1% | 1 | 33.3% | 4 | 40.0% | 1 | 14.3% |
| 合計 | 11 | 100.0% | 7 | 100.0% | 3 | 100.0% | 10 | 100.0% | 7 | 100.0% |

Q13 会館は「勤労者の福祉の増進」を目的として設立された施設ですが、現在は勤労者に限らず広く府民の皆様にご利用いただいています。この現状についてどう思われますか。1つだけ選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|-------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 現状のままで良い | 231 | 93.5% | 140 | 98.6% | 13 | 100.0% | 168 | 97.7% | 93 | 100.0% |
| 2. 勤労者福祉施設として利用者を限定するべき | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 3. その他 | 16 | 6.5% | 2 | 1.4% | 0 | 0.0% | 4 | 2.3% | 0 | 0.0% |
| 合計 | 247 | 100.0% | 142 | 100.0% | 13 | 100.0% | 172 | 100.0% | 93 | 100.0% |

Q14 Q13で選択した理由として、近いものを1つだけ選んでください。

(Q13で回答「1. 現状のままで良い」を選択した場合)

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|-----------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 利用者を限定する必要性を感じないため | 194 | 87.4% | 118 | 88.1% | 12 | 100.0% | 133 | 86.9% | 67 | 77.0% |
| 2. 勤労者にも利用されているため | 23 | 10.4% | 15 | 11.2% | 0 | 0.0% | 16 | 10.5% | 19 | 21.8% |
| 3. その他 | 5 | 2.3% | 1 | 0.7% | 0 | 0.0% | 4 | 2.6% | 1 | 1.1% |
| 合計 | 222 | 100.0% | 134 | 100.0% | 12 | 100.0% | 153 | 100.0% | 87 | 100.0% |

(Q13で回答「2. 勤労者福祉施設として利用者を限定するべき」を選択した場合)

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|----------------------------|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 勤労者が利用しやすい施設が少ないため | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — |
| 2. 「勤労者の福祉の増進」という目的を重視するため | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — |
| 3. その他 | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — |
| 合計 | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — |

Q15 「勤労者福祉会館」という名称について、どう思われますか。近いものを1つだけ選んでください。

| | 山城 | | 口丹波 | | 中丹 | | 城南 | | 丹後 | |
|----------------------------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 | 回答数 | 割合 |
| 1. 勤労者福祉という言葉が分かりにくく、何をやる所か分からない | 51 | 21.3% | 23 | 16.8% | 1 | 7.7% | 40 | 24.5% | 10 | 10.9% |
| 2. 勤労者のみが利用できる会館と誤解を招く恐れがある | 34 | 14.2% | 32 | 23.4% | 3 | 23.1% | 34 | 20.9% | 20 | 21.7% |
| 3. 勤労者福祉会館の名称で馴染んでいるため、特に何も思わない | 135 | 56.3% | 78 | 56.9% | 9 | 69.2% | 85 | 52.1% | 61 | 66.3% |
| 4. その他 | 20 | 8.3% | 4 | 2.9% | 0 | 0.0% | 4 | 2.5% | 1 | 1.1% |
| 合計 | 240 | 100.0% | 137 | 100.0% | 13 | 100.0% | 163 | 100.0% | 92 | 100.0% |